

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	1212022
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

打込み充填用 セメンテックスVF-100

ビニロン繊維入り大断面充填用一材型ポリマーセメントモルタル

① はじめに セメンテックスVF-100は、アクリル系粉末ポリマーを使用したプレミックスモルタルで、水を加えて練混ぜるだけで打込み充填用のポリマーセメントモルタルとして使用できます。
 コンクリートと同質の材料であるため、コンクリート構造物における大断面修復や大欠損部の打込み充填に最適です。

② 特長

1. 完全既調合品により、使用時に水で練混ぜるだけでポンプ圧送性に優れた打込み充填用ポリマーセメントモルタルとして使用できます。
2. アクリル系粉末ポリマーを配合し、付着耐久性、耐摩耗性、塩害阻止性、中性化抑止性に優れています。
3. 寸法安定性が高く繊維の補強効果によりひび割れ抵抗性に優れています。

③ 用途

- ・ 床面欠損部の打込み充填（施工厚：15～100mm）
- ・ 壁面欠損部の型枠打込み充填（施工厚：30～100mm）

④ 標準配合

1袋当りの標準配合水

セメンテックスVF-100	清水
20kg	2.2～2.6kg

備考)練混ぜ水量は、施工時の気温・施工方法により調整して下さい。

1m³当りの標準配合水

セメンテックスVF-100	清水
2,000kg(100袋)	220～260kg

⑤ 荷姿 20kg 防湿紙袋入り

オバナヤ・セメンテックス株式会社

⑥ 標準使用量

施工厚	粉体使用量 (m ² 当り)
20 mm	40 kg
30 mm	60 kg
50 mm	100 kg

⑦ 基本物性

			試験温度: 20℃	
項目		試験結果	試験方法	
可使用時間		60分	-	
圧縮強度	28日	42.0 N/mm ²	JIS A 1171	
曲げ強度	28日	8.0 N/mm ²		
接着強度	28日	1.5 N/mm ²	建研式	

⑧ 施工方法 打込み充填、型枠打設、ポンプ圧送

- ## ⑨ 使用上の注意事項
- ① 施工は、外気温5～35℃の範囲で行ってください。
 - ② 下地が乾燥している場合には、散水した後、エアブロー等で余分な水分を除いてから、打設・充填してください。
 - ③ 施工中や養生中に降雨・降雪の影響を受けると予想される場合には、施工を避けてください。
 - ④ 激しい温度変化、直射日光、風などにより、著しく乾燥する恐れのある場合には、シート掛け養生、散水養生などの対策を行ってください。
 - ⑤ 本商品はアルカリ性を示しますので、皮膚に触れたりした場合、水で洗い流してください。

※本商品の安全取り扱い上の詳しい注意事項が必要なときは、安全データシート (SDS) をご請求下さい。

※製品改良のため予告なしに仕様等を変更する場合があります。予めご了承下さい。